

各 位

平成 21 年 4 月 14 日
 東京都港区六本木六丁目 1 番 20 号
 株式会社ワイズテーブルコーポレーション
 代表取締役社長 金山 精三郎
 (コード番号: 2798 東証マザーズ)
 問い合わせ先 財務経理担当執行役員 吉田 茂
 (03-5412-0065)

特別損失の計上及び業績予想の修正並びに役員報酬等の減額に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 2 月 13 日に公表しました平成 21 年 2 月期 (平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日) の通期の業績予想につきまして下記のとおり修正するとともに、特別損失の計上につきまして下記のとおりお知らせいたします。

また、役員報酬等の減額につきましても併せてお知らせいたします。

記

【業績予想の修正】

1. 個別業績予想の修正

通期 (平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日) (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益 (損失)	経常利益 (損失)	当期純利益 (損失)
前 回 発 表 予 想 (A)	6,719	180	94	123
今 回 修 正 予 想 (B)	6,616	224	139	365
増 減 額 (B - A)	102	44	44	241
増 減 率 (%)	1.5			
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 2 月期通期)	6,444	219	243	15

2. 連結業績予想の修正

通期 (平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日) (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益 (損失)	経常利益 (損失)	当期純利益 (損失)
前 回 発 表 予 想 (A)	14,226	62	72	273
今 回 修 正 予 想 (B)	14,087	49	76	433
増 減 額 (B - A)	138	13	4	159
増 減 率 (%)	1.0			
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 2 月期通期)	12,268	491	485	232

3. 修正の理由

< 個別 >

売上高は6,616百万円（前回予想比1.5%減少）、営業損失は224百万円（前回予想 営業損失180百万円）、経常損失は139百万円（前回予想 経常損失94百万円）、当期純損失は365百万円（前回予想 当期純損失123百万円）となる見込みであります。

個別の通期業績につきましては、一部既存店売上の前年実績割れに伴う予算未達の影響、平成20年3月にリニューアルオープンしました「八坂通りAn京割烹」の売上低迷及びリニューアルオープンに伴う費用の発生や、「RESTAURANT TANGA」を「XEX CLUB HOUSE」としてリニューアルオープンする際の改装工事に伴う一部休業等の影響から営業損失224百万円の計上を見込んでおります。また子会社からの受取配当金74百万円の計上等があったため経常損失は139百万円を見込んでおります。

なお、特別損失として、和食店舗「八坂通りAn京割烹」に対する減損損失の計上32百万円、当社子会社(株)CRYSTAL JADE JAPAN株式会社に対する子会社株式評価損117百万円の計上、閉店予定店舗の中途解約違約金等の損失見込額50百万円を閉店損失引当金として計上することを見込んでおり、法人税等を控除した当期純損失は365百万円となる見込みであります。

< 連結 >

売上高は14,087百万円（前回予想比1.0%減少）、営業損失は49百万円（前回予想 営業損失62百万円）、経常損失は76百万円（前回予想 経常損失72百万円）、当期純損失は433百万円（前回予想 当期純損失273百万円）となる見込みであります。

連結の通期業績につきましては、カジュアルレストランを展開する当社子会社(株)SALVATORE CUOMO JAPAN及び施設管理事業を展開する当社子会社タカラビルメン(株)が予算を上回ることが予想されること、また平成20年12月に子会社化した第一ビルサービス(株)が連結業績に貢献するものの、当社個別の要因に加え、中華レストランを展開する当社子会社(株)CRYSTAL JADE JAPANの赤字店舗の影響及び当社孫会社和伊授桌餐飲管理(上海)有限公司においてShanghai World Financial Center内に平成20年10月にオープンしました複合レストラン「Y's table Dining & The BAR」の出店準備費用等が増加した影響から、営業損失は49百万円、経常損失は76百万円を見込んでおります。

なお、特別損失として、当社で見込まれる減損損失及び閉店損失引当金の計上に加え、当社子会社(株)SALVATORE CUOMO JAPANにおける不採算店舗に対する減損損失37百万円の計上及び当社子会社(株)CRYSTAL JADE JAPANの不採算店舗に対する減損損失49百万円の計上を見込んでおり、法人税等を控除した当期純損失は433百万円となる見込みであります。

4. 役員報酬等の減額

今般の業績予想の修正を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、以下のとおり役員報酬等の減額を実施いたします。

(1) 役員報酬の減額の内容

代表取締役：月額報酬の30%を減額

取締役：月額報酬の10%を減額

(2) 執行役員給与の減額の内容

執行役員につきましては減額を検討中であります。

(3) 対象期間

平成21年5月より平成22年4月まで

業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上